協会整理番号      特定複合観光施設区域整備法監査（四半期レビュー）

 第40号様式

 [ ] 新規・[x] 継続

四半期レビュー実施報告書20221007

 （特定複合観光施設区域整備法監査）     年  月  日提出

日本公認会計士協会会長　殿

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  | 共同監査の有無 | [ ] 有 | [x] 無 |
| 登録番号又は監査法人番号 | 公認会計士の事務所名及び氏名又は監査法人の名称(1) |
|       |       |
|       |       |
|       |       |
|       |       |
| 事務所又は監査法人の所在地 | 電話番号 |
|       |       |
|       |       |
|       |       |
|       |       |
| 備考 |       | (注)　実施報告書提出前１年以内に監査法人の名称が変更になった場合にはその旨記載してください。 |

    左記は空白としてください。

|  |  |
| --- | --- |
| フリガナ |       |
| １．会社名 |       |
| ２．本店の所在地 |       |
| ３．四半期財務諸表 | 第     期に係る第  四半期会計期間 | 　    年  月  日から    年  月  日まで |
|  | 同四半期累計期間 |     年  月  日から    年  月  日まで |
| 　備　　　考（変更事項等） | 会社名の変更（旧会社名） |       |
|  | その他の事項 |       |
| ４．監査人の状況(2) |
| (1) 監査責任者又は業務執行社員、指定社員若しくは指定有限責任社員の氏名及び登録番号等 |
| 氏　　　名 | 登録番号 | 指定社員又は指定有限責任社員 | 備考 |
|       |       | [ ]  |       |
|       |       | [ ]  |       |
|       |       | [ ]  |       |
|       |       | [ ]  |       |
|       |       | [ ]  |       |
|       |       | [ ]  |       |
|       |       | [ ]  |       |
|       |       | [ ]  |       |
| (2) 補助者であって過去において監査責任者又は業務執行社員、指定社員若しくは指定有限責任社員であった者の氏名及び登録番号 |
| [x] 該当事項なし。　　[ ] 有　→以下に氏名等を記載してください。      |
| ５．監査人（監査責任者、監査法人又は業務執行社員、指定社員若しくは指定有限責任社員）の異動状況(3) |
| [x] 該当事項なし。　　[ ] 有　→以下に異動状況を記載してください。      |
| ６．監査契約等の状況(4) |
| 監査契約の解除 |
| [x] 該当事項なし。　　[ ] 有　→以下に解除事由を記載してください。      |
| ７．品質管理の状況(5) |
| 審査を行った公認会計士又は監査法人の担当者の氏名等 |
| 公認会計士の氏名又は監査法人の担当者の氏名 | 登録番号 | 備考 |
|       |       |       |
|       |       |       |
|       |       |       |
|       |       |       |
|       |       |       |
| ８．四半期レビューの実施状況等(6) |
| (1) 四半期レビューの実施状況 |
| 従事者の内訳 | 人数 | 従事時間数 |
| (a)　監査責任者又は業務執行社員、指定社員若しくは指定有限責任社員 |       |       |
| (b)　公認会計士 |       |       |
| (c)　その他 |       |       |
| 小計 | 0 | 0.0 |
| (d)　審査担当者 |       |       |
| 合計 | 0 | 0.0 |
|       |
| ９．監査人の結論等に関する事項(7) |
| (1)　四半期レビュー報告書報告書日付 | 　　　    年　　　  月　　　  日 |
| (2)　監査人の結論 |  | （次に掲げる項目のうち該当する記号を記載してください。）イ．無限定の結論　　ロ．限定付結論ハ．否定的結論　　　ニ．結論の不表明 |
|  |  |  |
| (3)　(2)のロ、ハ又はニの場合の理由（根拠を記載） |
| [x] 該当事項なし。　　[ ] 有　→以下に根拠を記載してください。      |
| 10．継続企業の前提及び強調事項区分とその他の事項区分の有無及び記載事項(8) |
| [ ] ①　有　　　[x] ②　無 |
| 　　　[ ] イ．継続企業　　[ ] ロ．会計方針の変更　　[ ] ハ．偶発事象　　[ ] ニ．後発事象　　[ ] ホ．その他 |
| 　事由（経緯・説明を記載） |
|       |
| 11.【添付書類について】 |
| 添付書類（四半期報告書及び四半期レビュー報告書の写し）については、協会が必要とした場合にその要請に基づき提出いたします。 |



（記載上の注意）

(1)　一般的事項

ａ　協会整理番号は日本公認会計士協会において記載いたします。

ｂ　共同監査の場合には、監査人（監査契約を締結している公認会計士又は監査法人をいう。）それぞれの氏名を記載し、共同監査の有無の欄の有にチェックしてください。

ｃ　登録番号又は監査法人番号を記載してください。

 (2)　監査人の状況

ａ　監査責任者又は業務執行社員、指定社員若しくは指定有限責任社員の氏名及び登録番号等の欄には、監査人が監査法人でない場合は監査人たる公認会計士の氏名、登録番号を記載し、監査人が監査法人である場合には業務執行社員、指定社員又は指定有限責任社員の氏名（指定社員又は指定有限責任社員の場合は指定社員又は指定有限責任社員欄にチェックし、また、指定社員又は指定有限責任社員の中に業務を執行しない者がいる場合には、その旨を備考欄に記載してください。）、登録番号を記載してください。

ｂ　共同監査の場合で監査法人の業務執行社員、指定社員若しくは指定有限責任社員の場合は監査法人の名称を備考欄に記載してください。

(3)　監査人（監査責任者、監査法人又は業務執行社員、指定社員若しくは指定有限責任社員）の異動状況

前事業年度の監査人又は業務執行社員、指定社員若しくは指定有限責任社員が当事業年度の監査人又は業務執行社員、指定社員若しくは指定有限責任社員と異なる場合に、前事業年度の監査人の名称又は業務執行社員、指定社員若しくは指定有限責任社員の氏名を記載してください。

(4)　監査契約等の状況

　「監査契約の解除」には、四半期レビュー報告書を被監査会社に提出した後、四半期レビュー実施報告書の提出までの間に監査契約の解除があった場合に、その旨及び理由を記載してください。

(5)　品質管理の状況

　ａ　審査を行った監査法人の担当者が指定社員又は指定有限責任社員である場合にはその旨付記（備考欄に記載）してください。

ｂ　審査を他の公認会計士又は監査法人が行った場合には、その旨（備考欄に記載）並びに当該公認会計士の氏名又は監査法人の名称及び担当者を記載してください。

(6)　四半期レビューの実施状況等

ａ　「従事者の内訳」中「監査責任者又は業務執行社員、指定社員若しくは指定有限責任社員」の記載には、監査人が監査法人でない場合には監査責任者の人数及び従事時間数を記載し、監査人が監査法人の場合には業務執行社員、指定社員又は指定有限責任社員の人数及び従事時間数を記載してください。

ｂ　「従事者の内訳」中「その他」には、公認会計士以外の補助者の人数及び従事時間数を記載してください。

ｃ　「従事者の内訳」中「審査担当者」には、審査を行う者の人数及び従事時間数を記載し、合議制等複数人で審査する場合は、その人数と合計時間を記載してください。

(7)　監査人の結論等に関する事項

ａ　監査人の結論に関する事項には、結論の類型とともに、無限定の結論以外の結論の場合には、根拠を記載します。

［参考：監査基準委員会報告書700「財務諸表に対する意見の形成と監査報告」・705「独立監査人の監査報告書における除外事項付意見」］

ｂ　「審査の状況」には、審査の対象、審査の結果及び審査において特に重要と認められた事項を記載してください。[参考：品質管理委員会報告書第1号「監査事務所における品質管理」、監査基準委員会報告書220「監査業務における品質管理」］

(8)　 継続企業の前提及び強調事項区分とその他の事項区分の有無及び記載事項

継続企業の前提及び強調事項区分とその他の事項区分の有無及び記載事項には、監査報告書の「継続企業の前提に関する重要な不確実性」区分、「強調事項」区分及び「その他の事項」区分に記載されている事項を記載してください。

［参考：監査基準委員会報告書706「独立監査人の監査報告書における強調事項区分とその他の事項区分」］

以　　上

（※　記載上の注意は提出不要です。）